

JBS、データ利活用プラットフォーム「ForePaaS」導入企業向けの データ分析機能実装サービスを提供開始

日本ビジネスシステムズ株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：牧田幸弘 以下、JBS）は、株式会社三菱総合研究所（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：藪田 健二 以下、MRI）が提供するデータ利活用プラットフォーム「ForePaaS（※）」の導入を検討している、または導入しているお客さま向けに、データ分析に必要な機能実装を代行するサービス「データ分析ラボ for ForePaaS」の提供を開始しました。



※ [ForePaaS](#) とは：仏 ForePaaS が提供する、データの利活用からビジネス変革におけるプロセスをシームレス化し、ビジネス革新のスピードを加速する統合プラットフォームです。JBS と業務資本提携をしている MRI が 2021 年 6 月より日本での提供を開始しました。

MRI は、DX 戦略の策定から、データ活用戦略立案、環境構築の支援、データ活用スキルの移転支援などの強みを活かし、「ForePaaS」を提供することによって、企業における DX 実現の鍵となるデータ駆動経営を支援しています。

■「データ分析ラボ for ForePaaS」提供の背景

「ForePaaS」は、ビッグデータ解析に必要な一連の工程をオールインワンで実行できます。既存システムに大きな改修を加えることなく導入でき、導入の期間短縮、コスト抑制を実現するとともに、ユーザー部門のデータ活用も加速できます。

JBS は企業が「ForePaaS」を徹底的に活用することがデータドリブンな DX につながると期待し、機能をより活用するためのサービスを提供したいと考えました。

■「データ分析ラボ for ForePaaS」の概要

専門の教育を受けたデータ分析エンジニアが、お客さまからどのようにデータ分析したいかをお聞きし、分析に必要な機能を「ForePaaS」上に代行実装するラボサービスです。エンジニアの作業時間をパッケージで購入いただくことで利用開始できます。

▼サービス概要図



「ForePaaS」は、企業におけるデータドリブンな経営、業務改善を実現するために有効なデータ分析プラットフォームであり、分析のためのテンプレートが多数用意されています。しかしながら、有効に使いこなすためには一定の専門知識が必要です。

「データ分析ラボ for ForePaaS」を契約しているお客さまは、分析のイメージをエンジニアに相談、共有いただくだけで「ForePaaS」上に必要な機能を実装でき、実装された機能を活用するだけで分析ができるようになります。

▼サービス導入後のイメージ

サービス利用前	<p>考えている分析が ForePaaS で実現できるかわからない</p>	<p>分析したい内容は決まっているが実装ができない</p>	<p>必要な機能は明らかになっているがリソースがない</p>
	<p>やりたいこと</p> <p>実施したい内容を ForePaaS 有識者に確認したい</p>	<p>ForePaaS 有識者に設計から実装までお願いしたい</p>	<p>リソースに依存せず必要な時に実装をお願いしたい</p>
サービス利用後	<p>専門エンジニアにどうすればよいか相談できる</p>	<p>分析内容を伝えるだけで設計から実装まで完了できる</p>	<p>柔軟に対応してくれるチームを確保できる</p>
	<p>提供内容</p> <p>有識者による実現方法判断 ForePaaS とデータ分析の知識を有したエンジニアが揃っているチームが、要望を確認の上実現方法を回答します。 蓄積された情報に基づき、お客さまが実現したい内容をより早く・確実にを行うための提案を行います。</p> <p>簡単な情報提供のみで実装 分析したい内容をアンケートおよび書面でお伝えいただいた後、1 時間程度のヒアリングを行い、情報提供だけで設計から実装まで行います。 実装後も画面を見ながら不明点を伝えていただき、実装内容の修正を行います。</p> <p>ニーズに合わせて時間を調整 計画立案が増える時期は多めに時間を確保するなど、月ごとに 50 時間単位で確保するチームリソースを調整できます。 確保した時間はお客さま内の誰でも利用できるため、さまざまなニーズに対応します。</p>		

詳細は、以下のページをご覧ください。

➡ データ分析ラボ for ForePaaS

<https://www.jbs.co.jp/solution/list/dataanalysislaboforforepaas>

なお、この度のリリースに関して、MRI よりエンドースメントをいただいております。

MRI は、このたびの JBS の「データ分析ラボ for ForePaaS」リリースを歓迎いたします。

政府や自治体、企業を取り巻く環境の変化はスピードを増しています。VUCA の時代とも言われる先行きが不透明な環境において、様々な社会課題および経営課題に対応するには、データに基づいて科学的・客観的に状況を捉える「データ駆動経営」が重要となります。「ForePaaS」はデータの利活用をワンストップで実現するデータ駆動経営のプラットフォームとして多くのお客さまにご利用いただいております。

しかしながら、「ForePaaS」の価値を皆さまに実感いただくためには、いかにスムーズに実装できるかが重要となります。このたびリリースされた JBS のサービスによってデータ駆動経営の取り組みが一層促進されるものと期待しております。

JBS には当社が「ForePaaS」の提供を開始する上でのクラウド環境構築にもご尽力いただいております。これからも当社は JBS とともに国や自治体、企業のデータ駆動経営の実現と DX の推進に向けて尽力をまいります。

株式会社三菱総合研究所

執行役員

デジタル・トランスフォーメーション部門長

伊藤 芳彦

JBS は今後も、MRI が持つシンクタンク知見と、コンサルティングノウハウ、JBS が持つテクノロジー知見を組み合わせることにより、お客さまにおける価値創出をデザインしていきます。

【日本ビジネスシステムズ株式会社（JBS）について】

■会社概要

代表者：代表取締役社長 牧田 幸弘

設立：1990 年 10 月 4 日

社員数：2,296 名（2022 年 9 月 30 日現在）

URL：https://www.jbs.co.jp

■事業概要：

マイクロソフトをはじめとするクラウドソリューションに強みを持つ JBS は、コンサルティングからソリューション導入・運用・利活用に至る一連のご支援を通じて、お客さまのクラウド活用力向上と社会のデジタル変革に貢献します。

- 日本マイクロソフトが選出する「マイクロソフト ジャパン パートナー オブ ザ イヤー」を 2013 年より連続受賞（2022 年は Security アワードと Dynamics 365 Finance アワード）
- マイクロソフト Azure Expert マネージド サービス プロバイダー（MSP）認定
- マイクロソフト Gold コンピテンシー 16 カテゴリ保有

※ 記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。

※ 本プレスリリースのすべての内容は、作成日時点でのものであり、予告なく変更される場合があります。また、様々な事由・背景により、一部または全部が変更、キャンセル、実現困難となる場合があります。予めご了承ください。

■プレスリリースに関するお問い合わせ

日本ビジネスシステムズ株式会社 コーポレート戦略本部 経営企画部 久保

E-mail: CorporateCommunications@jbs.com / TEL: 03-6772-4000